

帝京大学大学院公衆衛生学研究科 ——問題解決型アプローチとコンピテンシー基盤型教育

帝京大学大学院公衆衛生学研究科は、2011(平成23)年に公衆衛生系専門職大学院として開設された。医療系領域での教育研究に実績のある同大学にあっては、ハーバード大学との連携プログラム等を通じて、公衆衛生領域の高度人材養成の必要性を強く認識し、2009(平成21)年から公衆衛生系専門職大学院の開設に向けた準備を進めてきた。既存の大学院とは異なる専門職大学院の設置に当たっては、モデルなき中で手探りの状況も続いたこととされるが、それゆえ自由な発想の下で教育方法を構想することができたという。そして、同研究科には、今では専門職学位課程(MPH: Master of Public Health)のみならず、博士後期課程(DrPH: Doctor of Public Health)も設けられ、教育体制も一層の充実が図られてきている。

ところで、「公衆衛生系専門職大学院」という存在は、まだ一般にあまり馴染みのないものかも知れない。ロースクールやMBAといえば、具体的な内容は別にしても、ある程度のイメージはつくだろうが、MPHと聞いても何のことだか分からない者の方が多いと思われる。しかし、鳥インフルエンザなどの感染症対策や、社会構造の変化に伴う国民皆保険制度の維持など、健康と生命に関する社会の諸問題を解決しうる人材の養成が重要であることには、多言を要さないであろう。人々の健康・生命に関する幅広い事象をカバーする公衆衛生領域は、我々の暮らしと切り離すことができないものであり、海外では当該領域での高度専門職業人養成を目的とした歴史ある大学院も数多く認められる。

このように人々の健康・生命を衛るという社会的使命を負った公衆衛生系専門職大学院として、帝京大学大学院公衆衛生学研究科は、公衆衛生のグローバルスタンダードとされる基本5領域(疫学、生物統計学、産業環境保健学、社会行動学、保険政策・医療管理学)を体系的に学ぶことができるカリキュラムを編成し、「実務で活かせる」ことを重視した教育を展開している。そして、同研究科の教育を語るうえで欠かすことのできないキーワードこそが「問題解決型アプローチ」と「コンピテンシー基盤型教育」である。

「問題解決型アプローチ」は、正に現場での実務に主眼を置いたコンセプトである。従来の研究大学院の教育が目指していたことは、極言すれば「仮設検証型」のアプ

ローチにより分析・検討を行い、もって論文を執筆することであった。しかし、公衆衛生領域の高度専門職業人には、さらにその先にある実践、すなわち現に存在する問題を解決するための具体的な方法を導き出す力が求められる。こうした力を鍛えるべく、帝京大学大学院公衆衛生学研究科は、問題解決のプロセスで必要とされる事項を8段階に分けて明確化し、各事項に対応できることを目指した教育が行われている。この8段階に分けられた事項には、スタート地点となる「問題の認知・発見」、その問題の分析・検討がなされたうえでの「利害関係者の特定」や「対策案作成・優先順位決定」、そして最終的な「評価」までが含まれる。

「コンピテンシー基盤型教育」もまた、真に公衆衛生領域の高度専門職業人として実践していくうえで必要な資質を修得させるための取組みである。公衆衛生領域の問題を解決するためには、単に机上の知識があれば事足りる訳ではない。利害関係者と交渉・対話し、人々の意識を変化させ、あるいはときに国を動かし、法律を改正する必要があるかも知れない。これには分野横断的な知識と行動力が必要とされよう。このような対応が可能な「社会を変える人(Change Agent)」を輩出すべく、帝京大学大学院公衆衛生学研究科では、MPHとDrPHに、それぞれ8つのコンピテンシーを設定している。例えば、専門職学位課程(MPH)には、「専門家としての職業意識」、「多様性と文化」、「コミュニケーションと情報科学」、「計画策定」、「リーダーシップ」、「システム思考」、「医学・生物学的基礎」及び「国際通用性」というコンピテンシーが必須とされている。

上記のような問題解決型アプローチとコンピテンシー基盤型教育は、それを教える側の教員自身も未経験のものであり、開学以来、試行錯誤が繰り返されるなかで、講義形式や指導体制、ポートフォリオ評価の導入など、各種の工夫が行われてきた。紙幅の関係上、これらのすべてを紹介しきれないことが非常に残念であるが、その特徴を端的にまとめるならば、分野横断型教育に基づき、社会での実践力養成を目指した「きめ細かい教育」ということに尽きる。そして、問題解決型アプローチとコンピテンシー基盤型教育に関しては、専門職大学院のみならず、学部教育においても大いに参考すべきのものであり、今後益々の発展が期待される場所である。